

季節の鳥

“ ヤマセミ ” (ブッポウソウ目カワセミ科)



矢作川水系で撮影 (愛知県)



太田川水系で撮影 (静岡県)

ヤマセミは中々見る機会は少ないが、比較的中規模の山あいの川沿いをドライブしているとたまに見かける時がある。特に中部地方の岐阜県や愛知県及び静岡県では年に何回か遭遇することがある。水系でいうと天竜川、太田川、矢作川、豊川、飛騨川等で主に上流付近で遭遇することが多い。中々写真を撮るのは難しいが、それでも年に一回くらいは撮れている。昨年と2022年は運良く交尾シーンや給餌シーンを見ることができた。本格的に撮るにはテント等で身を隠して撮る人もいるようだが、今のところそこまでの気概は私にはなさそうである。

写真は静岡県と愛知県で撮ったものです。

増田 裕

行事案内



注意事項：名札を必ずお付けください。(お手持ちのもので名前が分かれば可)

感染対策として世話人は必要に応じマスクを着用します。体調不良の方は参加をご遠慮ください。

各探鳥会共通の持ち物：雨具、帽子。

その他：雨天中止(小雨時は現地判断)。双眼鏡・図鑑の貸し出し有ります。

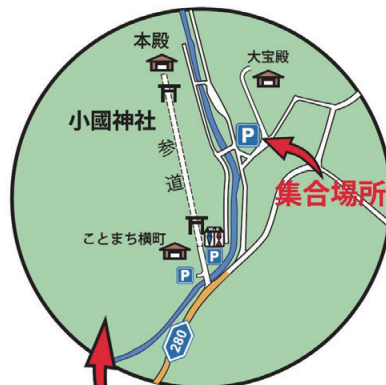
開催時間の15分前にご集合下さい。集合された方は参加者名簿にご記載ください。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	県立森林公園探鳥会 (バードピア浜北後援)	小國神社探鳥会	秋葉神社上社探鳥会	法多山～菩提山林道探鳥会 (小笠山国有林)
	浜松市浜名区	周智郡森町	浜松市天竜区	袋井市
開催月日	5月10日(土)	6月7日(土)	6月14日(土)	6月21日(土)
開催時間	7:00～9:00	8:00～10:30	9:00～12:00	7:00～10:00
難易度				
BWG No.	No5 県立森林公園	No35 小國神社	No 21 秋葉神社上社周辺	No 32 法多山～菩提山林道
集合	県立森林公園 森の家前	小國神社 第3-2駐車場	秋葉神社上社第2駐車場	法多山 第14駐車場。 一番奥の右側。(有料:200～300円で個人負担です)
公共交通	遠鉄西鹿島駅(天浜線西鹿島駅)からタクシー10分	JR掛川駅にて天竜浜名湖鉄道に乗換 遠江一宮駅下車 徒歩45分	公共交通機関はありません。	JR愛野駅からタクシー6分 JR愛野駅から徒歩35分。 駐車場のQRコード
持ち物 (共通以外)	—	前日雨が降った場合には長靴	歩きやすい靴	前日雨の場合長靴の準備を。虫除けもあれば良い。
トイレ	有り	集合場所近くに有り	上社第1駐車場有り 秋葉茶屋に有り	集合場所以外は無し
コメント	ラクウショウの谷を巡るコースです。新緑の季節の為、観察は少し大変ですが、夏鳥たちの華麗な鳴き声を楽しめるでしょう。	小國神社の古代の森を流れる宮川沿いの小道を散歩しながら探鳥します。木漏れ日の中を小鳥たちが飛び交うでしょう。探鳥会終了後は花ショウブ園で初夏の風情を感じるのもお勧めです。	高地探鳥会。上社第2駐車場より周辺や林道を散策、第3駐車場を経由して神社本殿迄の往復です。頂上では休憩時間を取り、希望する方はお詣りできます。探鳥会后、秋葉茶屋で食事可、土産等も購入可。	法多山駐車場を起点に、新緑の茶畑沿いの道や小笠山国有林の菩提山林道を探鳥しながら往復するおよそ5キロのコースです。国有林内は、前日雨が降ると一部冠水するところがありますが、コースの殆どは舗装がされていて歩きやすいルートです。
見てみたい鳥	オオルリ、キビタキ、サンコウチョウ	サンコウチョウ、オオルリ、キビタキ、クロツグミ	アカショウビン、ミソサザイ、キビタキ、オオルリ、キバシリ	ホオジロ、ヤマガラ、サンコウチョウ、キビタキ、オオルリ、クロツグミ
世話人 (連絡先)	笹竹伸彦 090-1845-6852 谷口文雄 松岡弘起、倉成 誠	笹竹伸彦 090-1845-6852 梅原 進 中村修子、倉成 誠 石本史子	高田年宏 090-5118-0682 川村研也 柴 和宏 (富永准子)	久保 明 080-2078-2122 川村研也 梅原 進 太田正美、石本史子



県立森林公園へのアクセス



小國神社へのアクセス



秋葉神社上社へのアクセス



法多山へのアクセス

2025年7・8月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人
7	5	土	面の木原生林探鳥会	川村 中村修子、太田、(富永)
	6	日	バードフォトミーティング	谷口 笹竹、松岡、(増田)
8	2	土	奥庭探鳥会 (バス旅行)	松岡 久保、中村修子、高田、石本
	16	土	罅入り探鳥会	松岡 久保、高田、(加藤)

バードウィーク野鳥展 2025

5/1(木) ~ 5/16(金)

夏鳥の声や姿も見られる季節、バードウィークにちなみ会員が色々な形で表現した力作を展示します。多くの皆様のお越しをお待ちします。

テーマ: 野鳥も人も地球の仲間

部門: 写真、カービング、フォトフレーム、イラスト、絵画等

本年も A4、2L写真をラミネート処理、写真を大判の写真と合わせて楽しんでいただきます。

会場: 県立森林公園内”バードピア浜北”創作展示室

日時: 5月1日(木) ~ 16日(金) 9:00 ~ 16:30

初日は 12:00オープン、最終日は 15:00クローズ

休館日: 今回は7日(水)と14日(水)が休館日となります。

出展者: 日本野鳥の会遠江の会員とその家族

世話人: 谷口文雄(090-4795-6074)、笹竹伸彦、増田裕

※入場時新型コロナ、インフルエンザ等の感染症の問題もありますので、マスク着用(任意)手指消毒の配慮をお願いします。体調の悪い方の見学はご遠慮下さい。密を避ける為、説明等特別には行いません。他の方との距離を保ちご見学をお楽しみ下さい。

日本野鳥の会遠江 第52回定期総会のご案内(2025年度)

日時: 2025年5月10日(土) 10:00 ~ 12:00

場所: 静岡県立森林公園内 「森の家」2F 中研修室

次第

開会の辞

代表挨拶

議長選出

議案

1) 2024年度活動報告・決算承認の件

全体報告 探鳥部 広報部 調査・保護部

写真部 事務局 会計(決算報告)

2) 2025年度役員(幹事・監査役)承認の件

3) 2025年度活動計画承認の件

新代表挨拶と全体計画 探鳥部 広報部調査・保護部

写真部 事務局 会計(予算案)

4) 2025年度役員・顧問及び職掌(役割)紹介

閉会の辞

1) 2024年度活動報告

代表挨拶・全体報告

昨年度は日本野鳥の会発足 90年を迎え遠江(支部)としても歴史と実績を踏まえ、野鳥を愛し自然を愛する活動を継続してきました。

具体的には、本部ホームページに遠江エリアの代表的探鳥地として浜名湖を掲載したり、静岡県6支部の合同探鳥会を浜名湖ガーデンパークにて開催しました。遠江エリアでの活動も年間30回を越す探鳥会や地域の小学校や公民館、ボランティア団体への観察会支援など活動を継続してまいりました。

又、当会主体の写真展などの開催や協力開催の主体的写真展など多数を実施してまいりました。

調査保護活動としても数十年に及ぶ野鳥調査データの蓄積を活かし、環境展などで展示することが出来ました。これらの継続的努力もあり地域の自然保護団体としてのプレゼンスを向上させることが出来たと思っています。

又、それらの活動をバックアップする広報活動に関しても、従来のホームページに加えSNS(インスタグラムやフェイスブック)を立ち上げ若い層にもアピールする体制を整えました。今後期待して下さい。

高齢化の波は当会にも押し寄せてきており、来年度から運営体制を大幅に刷新し会の運営を若い層にバトンタッチすることを目指したいと思います。長い間ありがとうございました。今後とも皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

2024年探鳥部活動報告

- ①年間28回の探鳥会を実施した、コロナ禍で開催出来なかった夏季バス旅行を開催した。
- ②県内6支部合同探鳥会等他支部との交流が出来た。
- ③探鳥会メニュー・世話人の役割について実践することにした。

2024年度広報部活動報告

- ① 会報を年6回発行
総会議事内容・規約等を会報5・6月号へ事前に掲載し会員の便宜を図った。
- ② 新ホームページはコスト上廃止し無料のSNS(インスタグラムとフェイスブック)を立ち上げ運用中。
- ③ 会報発行回数の見直しと経費対策の検討を行い季刊(年4回発行の計画を策定した。本総会の了解の後2025年夏7,8,9号から実施予定)

2024年度調査保護部活動報告

- ① 会独自のモニタリング調査の実施
実施回数 年間3回 時期 a.5-6月 b.10-11月 c.1-2月
実施個所 23か所、調査結果はとりまとめ、会報にて報告。
- ② 全国一斉ガン・カモ調査の実施
実施時期 1月、実施個所 45か所
- ③ 小笠山国有林入林規制への対応
探鳥会の入林許可申請実施。
森林管理署及び地元団体と連携して“情報交換”・“規制解除に向けた働きかけ”を継続する。
- ④ 希少種の調査保護活動及び自然環境保護活動 等
風力発電開発計画への対応など、再生可能エネルギー事業に対する自然環境保護活動。
市町役場環境政策担当部門への面談形式の説明・質疑応答実施。
浜松湖西豊橋道路開発計画に関し、支部の調査データから情報を提供。
- ⑤ その他 外部からの問い合わせなどがあった場合、都度対応。

2024年度写真部活動報告

- ① 本年度も、5月2日(木)より10日(金)までの9日間の期間でバードウイーク野鳥展2024を県立森林公園バードピア浜北創作展示室に於いて開催。
浜松まつりが開催されたにも関わらず819人も多くの来場者があった。
- ② 7月21日(日)みどり～な緑化推進センターに於いてコロナに留意し写真の楽しみ方、ホットな話題や今後の写真展の紹介と出展依頼を行い、皆さんに野鳥写真に対するご意見などを聞きました。(今回は研修室ではなくロビーに於いてオープン形式で開催、これがみどり～なさん等に好評でした)
- ③ 11月22日(金)から12月2日(月)までの11日間小國神社秋の野鳥写真展を開催、会員による野鳥写真・カービングなどテーマコーナーに分けて展示。小國神社の紅葉の季節でしたが紅葉が少し遅れた為来場者数が心配されましたが前年度並みの入場者がありました。(2,000人弱)

2024年度事務局活動報告

- ① 会員動向
- ② 会の一次窓口として、本部、会員、自治体、その他外部からの依頼や問い合わせに対し、代表や他部会と連携しながら対応してきた。

2024年度 会員動向

遠江支部 総会員数(2025年3月現在)

年度	会員総数	新規入会数	退会数
2020年度 (2020.4月～2021.3月)	385	6	25
2021年度 (2021.4月～2021.3月)	383	23	25
2022年度 (2022.4月～2023.3月)	382	28	29
2023年度 (2023.4月～2024.3月)	382	14	14
2024年度 (2024.4月～2025.3月)	364	13	31

*家族会員含む

3) 2025年度 新代表挨拶と全体計画

今年度は新体制での初年であり、まずはこれまでの運営手法を踏襲しつつもアイデアを出し合いながら可能なところから改善をしてゆきたいと考えます。そして以下の事柄をその指針とします。

- ① 行事や運営に参加したいと思える会づくり
幹事会と会員の距離をより近くする。
会員の要望を広く取り入れ、アイデアを生かした行事の企画。及び無駄の省略と運営の簡略化。
- ② 本部、近隣支部、行政、他地域団体との連携強化
本部イベントへの参加や近隣支部との共催イベント等多方面に積極的に働きかけ情報交換を行う。
地域や他団体の探鳥指導などイベントに積極的に参加し、若年層を取り込むきっかけにする。
- ③ 会員減少への対策
事務局の活動計画にもある通り、地道な勧誘活動と各部会や一般会員との連携により会員減少に歯止めをかける。

2025年度探鳥部活動計画

- ① 年間26回の探鳥会、6回の探鳥指導の遂行。
目玉の探鳥会として、8月の奥庭のバスツアー、2月の4県支部合同探鳥会を予定。
→会報の最終ページの年間行事計画を参照。
- ② 探鳥会での遠江としての姿勢アピール
「探鳥会開催説明メニュー」の活用により、会の姿勢をより明確に表すことに努める。
→双眼鏡貸出サービス、ビギナーへの積極的なガイド、採集禁止・見る・聞くのみ。
- ③ 世話人(主担当、副担当、アシスト)の役割のより明確化。

2025年度広報部活動計画

会員に対して情報を迅速かつ適切に伝えるコミュニケーションツールとして、また非会員に対する当会の宣伝手段として各メディアの在り方と内容を模索してゆく。

- ① 会報について年間発行回数をはじめ内容の再検討を行う。(6回/年 → 4回/年)
- ② ホームページについて管理方法、掲載内容を再検討する。
- ③ 2025年より開設したFacebookとInstagramの有効な利用。
速報性を活かした利用方法を模索し、ホームページからの内容の一部移行を目指す。

2025年度調査保護部活動計画

- ① 会独自のモニタリング調査の実施(実施箇所 23ヶ所)
実施回数 年間3回、時期 a.5-6月、b.10-11月、c.1-2月
- ② 全国一斉ガン・カモ調査の実施(実施時期 1月、実施箇所 45ヶ所)
- ③ 小笠山国有林入林規制への対応: 探鳥会の入林許可申請実施。
- ④ 希少種の調査保護活動及び自然環境保護活動 等
天竜川沿いのブッポウソウ繁殖地調査保護活動(繁殖期にかかる工事への対応、巣箱管理など)
市町役場環境政策担当部門への説明・質疑応答実施。

2025年度写真部活動計画

- ① 今年度も5月1日(木)から16日(金)(途中休館日が2日)迄の14日間で県立森林公園バードピア浜北創作展示室に於いてバードウィーク野鳥展 2025を開催します。野鳥写真のほかにA4, 2L写真・バードカービング・絵画・イラスト等を展示。
- ② 7月6日(日)みどり～な緑化推進センターロビーに於いて写真部フォトミーティングを野鳥写真の楽しみ方、室内探鳥会(トピック写真の紹介)等をの内容で開催します。
- ③ 今年度も来場者が多くたくさんの方に楽しんでいただいている小國神社、秋の野鳥写真展を11月28日(金)から12月8日(月)迄11日間の予定で開催いたします。

2025年度事務局活動計画

- ① 探鳥会などのイベントにおいて非会員の勧誘などの地道な活動のほか、初心者向け探鳥会や外部の野鳥観察指導窓の有効な活用や他部会と連携し会員増加に向けた企画を提案する
- ② 引き続き会の一次窓口として、本部、会員、自治体、その他外部からの依頼や問い合わせに対し、迅速かつ適切に対応をする。

4) 2025年度役員・顧問及び職掌(役割) 紹介

幹事(10名): 石本史子、岡本健二、川村研也、笹竹伸彦、高田年宏、谷口文雄、松岡弘起、久保明、岡本早紀(新任)、倉成誠(新任)

監査: 杉浦泰男、津久井克美

顧問: 高貝 亮

サブリーダー(10名): 富永准子、加藤律子、鈴木正文、中村修子、福田由美子、太田正美、柴 和宏、川合正晃、高橋令子、永山孝明(新任)

サポート(5名): 曾我智恵子、高貝真菜美(新任)、杉田未央(新任)
増田裕(全体支援)、梅原進(事務局支援)

役割

代 表: 松岡

副 代 表: 久保、石本

事 務 局: 松岡(長)、岡本健二(副)、岡本早紀、久保、梅原(支援)

会 計: 川村(長)、松岡

探 鳥 会: 久保(長)、高田(副)、富永、
中村、笹竹、鈴木(販売)、倉成

広 報: 松岡(長)、永山(副)、高田、石本、加藤、
岡本早紀、増田(支援)

調査保護: 石本(長)、松岡、川合、倉成
鈴木(ガンカモ、支部モニタリングなど調査関連)

写 真 部: 谷口(長)、笹竹(副)、増田(支援)

HPの写真撮影: 高貝、谷口、松岡、増田(支援)

2) 2025年度
役員承認の件

2024年度決算報告書(2024.4/1~2025.3/31)

日本野鳥の会 遠江

収入の部

項目	実績	予算	備考
繰越金	3,410,922	3,410,922	
会費	546,000	570,000	
販売部	187,800	125,000	
BWG II	15,092	5,000	
	23,300	5,000	
雑収入 1	83,113	80,000	カンカン調査補助金
雑収入 2	51,149	50,000	横浜コム寄付金
合計	4,317,376	4,245,922	

支出の部

項目	実績	予算	備考
事務局	84,045	84,000	能登半島地震義援金
	40,000	40,000	事務局、会員管理、会計、代表通信費
	91,626	90,000	総会、三役会、中部ブロック会議他
	0	20,000	
広報部	435,105	390,000	年6回発行
	196,880	200,000	会報宅送費
	35,856	10,000	HP印刷送料等
	0	18,000	会議費
	0	12,000	事務用品等
探鳥部	8,000	20,000	イベント経費
	6,257	5,000	会議費
	8,283	5,000	事務用品等
調査部	33,280	52,000	カンカン調査謝礼
	0	0	会議費
	9,032	13,000	事務用品等
写真部	22,709	20,000	ポスター、案内状等
	46,280	40,000	写真展経費
販売部	177,959	110,000	会場費等
予備費	0	0	
合計	1,195,312	1,129,000	

繰越金	3,122,064	3,116,822	次年度繰越
-----	-----------	-----------	-------

遠江会計 川村研也
 会計監査人 津久井克美
 会計監査人 杉浦森男

2025年度予算計画(2025.4.1~2026.3.31)

日本野鳥の会 遠江

収入の部

項目	本年度予算	前年度実績	備考
繰越金	3,122,064	3,410,922	
会費	560,000	546,000	
販売部	150,000	187,800	
BWG II	5,000	15,092	
	10,000	23,300	
雑収入 1	80,000	83,113	
雑収入 2	50,000	51,149	
合計	3,977,064	4,317,376	

支出の部

項目	本年度予算	前年度実績	備考
事務局	0	84,045	
	20,000	40,000	年間事務経費
	95,000	91,626	会議費
	20,000	0	事務用品等
広報部	390,000	435,105	会報印刷費
	180,000	196,880	会報運送費
	40,000	35,856	HP印刷送料等
	10,000	0	会議費
	10,000	0	事務用品等
探鳥部	20,000	8,000	イベント経費
	5,000	6,257	会議費
	5,000	8,283	事務用品等
調査部	52,000	33,280	調査員謝礼
	5,000	0	会議費
	13,000	9,032	事務用品等
写真部	20,000	22,709	野鳥展経費
	40,000	46,280	写真展経費
販売部	140,000	177,959	販売部支払
予備費	0	0	
合計	1,065,000	1,195,312	

繰越金	2,912,064	3,122,064	次年度繰越
-----	-----------	-----------	-------

日本野鳥の会遠江規約

2025年5月1日現在

第1条 本会は日本野鳥の会遠江（以下本会と称す）と称す。

第2条 本会の所在地を事務局長自宅所在地とする。

（目的）

第3条 自然にあるがままの野鳥に接して楽しみつつ、野鳥に関する科学的知識・適正な保護思想並びに自然尊重の精神を養い、これを普及することによって人間性豊かな社会の発展に資すると共に、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

（事業）

第4条 本会は前条の達成のために、次の事業を行う。

- (1) 探鳥会その他の催し物の実施。
- (2) 会報の発行。
- (3) 遠州地方における野鳥の生態調査とその保護。
- (4) その他自目的達成に必要な事業。

（会員）

第5条 財団法人日本野鳥の会の会員であって第3条の目的に賛同する者は、本会の会員になることが出来る。

会員は会報の配布を受け、本会の主催する行事に優先的に参加することが出来る。

第6条（会費）

本会の会費は、年額2,000円とし、全額を前納するものとする。但し、既納の会費はかかる場合にも返還しない。

（会員の資格喪失）

第7条 会員は、次の各号の一に該当するに至った場合は、その資格を喪失する。

- (1) 退会の申し出をしたとき
- (2) 本人が死亡したとき
- (3) 会費の納入の無いとき
- (4) 除名されたとき

（退会）

第8条 会員は、本人からの申し出により、任意に退会することが出来る。但し疾病などにより本人が申し出られない場合には、家族からの申し出により手続きを行う。

（除名）

第9条 会員が次の各号のいずれか以上に該当する場合は、幹事会の議決により、これを除名することができ、この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えられる。

- (1) この規約などに違反したとき
- (2) 会の秩序を乱したとき
- (3) 会に不利益な言動をしたとき

（事業報告・決算報告・及び事業計画・予算）

第10条 会の事業報告・決算報告・及び事業計画・予算は、事業年度終了後速やかに幹事会で作成し総会での承認を受けるとともに会報に掲載する。

（事業年度）

第11条 本会の事業年度は、毎年4月1日始まり翌年3月31日で終了する。

（総会）

第12条 会の議決機関として総会を開く。

総会の運営は、次の通りとする。

(1) 定例総会は、毎年1回事業年度終了後2ヶ月以内に代表が召集する。

(2) 臨時総会は、幹事会で開催を決定し、代表が召集する。

(3) 総会の議事は、総会に出席した会員の過半数を持って決し、可否同数の場合は議長が決定する。

(4) 総会の議事結果は、会報に掲載する。

（役員）

第13条 本会に次の役員を置く。役員は本会の会員であることを要する。

- (1) 代表 1名 (2) 副代表 若干名 (3) 事務局長 1名 (4) 会計 1名
- (5) 幹事 若干名 (6) 監査 2名

（選任）

第14条 幹事及び監査は会員の推薦により、総会において選任する。

2 代表は幹事の互選により選出する。

3 副代表、事務局長、会計は幹事のうちより代表がこれを委嘱する。

4 監査は、幹事が兼ねることはできない。

（職務）

第15条 役員職務は、次の通りとする。

(1) 代表は、会を代表し統括する。

(2) 副代表は、代表を補佐し、代表に事故があった際にはその職務を代行する。

(3) 事務局長は、代表、副代表を補佐し、会の運営事務を行う。

(4) 会計は、会の会計事務を行う。

(5) 監査は、会の事業、会計を監査する。

(6) 幹事は、会の事務を行う。

第16条 本会に顧問をおくことができ、幹事会の推薦で代表がこれを委嘱する。

顧問は本会の目的達成のため会の要請を受け学術・技術的資料を提供する。

また、会の運営について相談を受ける。

顧問の委嘱期間は2年とし、再委嘱は妨げない。

第17条 役員任期は次の通りとする。

定例総会から翌年の定例総会までとし再任を妨げない。

（幹事会）

第18条 会の執行機関として、幹事で構成される幹事会を置く。

第19条 幹事会の運営は、次の通りとする。

(1) 幹事会は、必要に応じて臨時代表が召集し、議長は代表とする。

(2) 幹事会は、その構成員の過半数の出席をもって成立する。

(3) 幹事会の議事は、出席した幹事の過半数で決し、可否同数の場合は議長が決定する。

(4) 代表は、複数の幹事から要求のあったときは速やかに幹事会を招集する。

（会計）

第20条 本会の経費は会費、事業収入、補助金及び寄付金品（以下会費等と称す）を持って充当する。

第21条 会費などは会計係幹事名義で預金または保管する。

本会の目的達成及び円滑な運営をはかるため、細則を別に定める。

第22条 会計係幹事は、年度終了後1ヶ月以内に決算報告書を作成し、監査を受ける。

（規約の改定権）

第23条 会が規約を変更しようとするときは、総会に出席した会員の3分の2以上の多数による議決を経なければならぬ。

第24条 本会の設立年月日は 1972年4月22日とする。

第17条 代表の任期5年を削除（2020年7月12日2020年度総会にて）



行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者数
森林公園探鳥会	2月1日(土) 9:00-11:30	岡本健二	40名
<p>暖冬のせいでしょうか、普段より季節の野鳥の数が少なく感じましたが、ルリビタキなどを見ることができました。初参加の方も多めで双眼鏡の使い方や野鳥観察のポイントなどをお伝えし、楽しんで頂けたのではと思います。</p>			
 		<p>左: ノスリ 右: ルリビタキ</p>	
浜名湖ガーデンパーク探鳥会	2月15日(土) 9:00-11:30	松岡弘起	53名
<p>県内の各支部との合同探鳥会を兼ねて、浜名湖ガーデンパークの探鳥会が行われました。総勢 50名を超えるたくさんの方にご参加いただき、またイカルの群れや普段ここではあまり見ないタシギが現れるなど、大いに盛り上がりました。</p>			
 		<p>左: 椿にメジロ 右: イカル</p>	
鳥羽山公園探鳥会	2月22日(土) 9:00-11:15	高田年宏	28名
<p>小雪が舞うような冷たい日でしたが、カモシカ君の出現ショウに心が和みました、鳥もそこそこ出てくれて多少のアップダウンの行程で体も暖かくなりました。</p>			
 		<p>左: ミサゴ 右: カモシカ出現!</p>	
葦毛湿原探鳥会	3月15日(土) 9:00-11:30	川村研也	20名
<p>曇天ながら穏やかな探鳥日和で、多くの冬鳥を見ることができました。またツバメや 50羽ほどのイカルの群れにも遭遇しました。</p>			
 		<p>左: 湿原の木道を歩く 右: オオバン</p>	

探鳥会での出現鳥

通し 番号	鳥名 (全229種)	0201 森林公園	0215 浜名湖GP	0222 鳥羽山公園	0315 葦毛湿原
11	オシドリ			●	
12	オカヨシガモ		●	●	
13	ヨシガモ		●		
14	ヒドリガモ		●		●
16	マガモ	●	●	●	●
17	カルガモ	●	●		●
18	ハシビロガモ	●			
19	オナガガモ				●
22	コガモ	●			
23	ホシハジロ				●
24	キンクロハジロ		●		
25	スズガモ		●		
29	カワアイサ		●	●	
31	カイツブリ	●	●		●
32	カンムリカイツブリ		●		
34	キジバト	●	●		●
38	カワウ		●	●	●
41	ゴイサギ				●
44	アオサギ	●	●	●	●
45	ダイサギ			●	
52	オオバン		●		●
60	ヒメアマツバメ			●	
75	タシギ		●		
101	ユリカモメ		●		
110	ミサゴ		●	●	
112	トビ	●	●	●	
118	ハイタカ			●	
121	ノスリ	●		●	
130	カワセミ	●			
134	コゲラ	●	●	●	●
139	チョウゲンボウ				●
147	モズ		●		●
148	カケス	●			
153	ハシボソガラス	●	●	●	●
154	ハシブトガラス		●	●	
158	ヤマガラ	●	●	●	●
159	ヒガラ	●			
160	シジュウカラ	●	●	●	●
163	ツバメ				●
166	ヒヨドリ	●	●	●	●
167	ウグイス	●	●	●	●
169	エナガ	●		●	
173	メジロ	●	●	●	●
182	ムクドリ		●		●
190	シロハラ	●	●		●
191	アカハラ		●		
192	ツグミ		●	●	●
195	ルリビタキ	●			
196	ジョウビタキ	●	●	●	●
208	スズメ		●		●
209	キセキレイ	●			●
210	ハクセキレイ	●	●	●	●
212	ビンズイ	●	●		
215	カワラヒワ	●	●		●
221	シメ		●		
222	イカル		●		●
223	ホオジロ	●		●	●
225	カシラダカ			●	
227	アオジ	●	●		●
外来	ドバト		●	●	
外来	コジュケイ	●			●
	計	29	39	26	32
	外来種含む	30	40	27	33

2025年1月 ガンカモ類及びウ類カウント調査結果

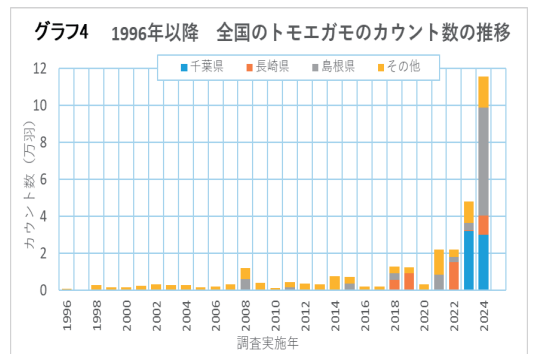
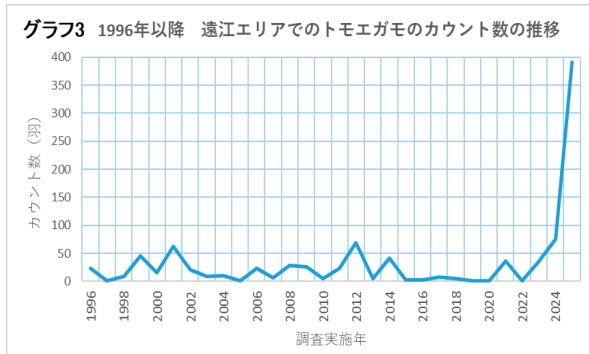
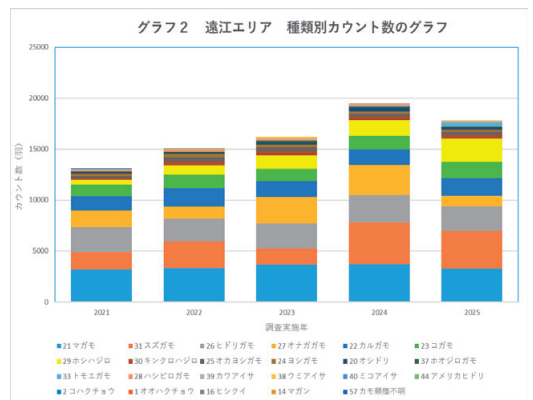
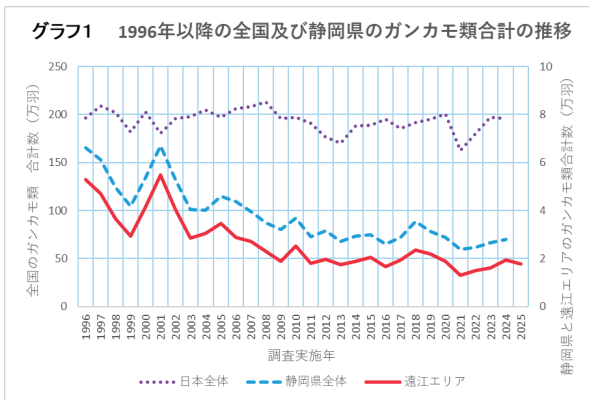
2025年1月～2月度 モニタリング調査結果

調査・保護部

表記、集計終わりましたので報告させていただきます。詳細は HP掲載の集計表及び分析グラフ(サイズの大きなグラフが HPにあります)を見て頂くとして、今回は紙面の関係で両調査を合わせて、下記 2項目について報告させていただきます。

1. ガンカモ調査の全体動向: 下記グラフ1及びグラフ2のように遠江エリアでは4年ぶりに減少となりました。県内他地域の情報はまだありませんが、恐らく静岡県全体としても減少になるものと思われます。
2. 最近のトモエガモの動向: トモエガモは元々個体数の少ない種で、極東ロシアで繁殖し、東アジアだけで越冬します。遠江エリアでは桶ヶ谷沼が越冬地として知られていますが、その数は多くても20羽程度、また桶ヶ谷沼以外で見られることは滅多にありませんでした。それが2020年くらいから磐田大池や太田川河口での確認例が増え始め、今回は桶ヶ谷沼にて一度に280羽が確認されています。この極端な増加傾向はグラフ3にて是非ご確認下さい。なお、「バードリサーチニュース > トモエガモ全国調査2023/24年の報告」によると、日本全体では2017年くらいからトモエガモの渡来数の増加が続いていて、それまでは全国でも数千羽程度だったものが、2022/23年では16～17万羽、2023/24年では38万羽まで急増しているとのこと。この傾向は環境省で公開している過去のガンカモ調査データにも表れていきます(グラフ4)。グラフ3と併せて是非ご確認ください。ただし、前出の「バードリサーチニュース > トモエガモ全国調査2023/24年の報告」では、この極端な増加が見られるのは九州北部の有明海と諫早湾、及び千葉県の印旛沼に限られるようで、約38万羽が確認された2023/24年1月の調査では、諫早湾と印旛沼だけで全体の8割を占めるとのことでした。

ところで、別の報告「バードリサーチニュース 2022年11月: 1【活動報告】」によると、「東アジアのトモエガモ総数が増えたので、日本の越冬数も増えてきた」とあり、どうやら繁殖地での個体数増加に伴い、主越冬地(確か南北朝鮮の国境辺り)に入りきれなくなった分が日本に飛来するようになったと考えられます。何れにしても、このトモエガモの生態は未だ謎だらけです。そういった謎の解明に少しでも貢献できるように、今後も各種調査を継続していきます。





幹事会だより

2025年2月1日(土) バードピア浜北ビアルーム

A. 審議事項

- 1 2025年度年間行事計画を討議した。
- 2 2025年度四県支部合同探鳥会開催検討: 2026年2月14日(土) 浜名湖ガーデンパーク
- 3 HP、インスタグラム・フェイスブックの件…新HPを閉じて、当分旧HP継続。
今後はインスタグラム・フェイスブックを追加。
- 4 来年度体制(幹事・サブリーダー、幹事会出席者)について

B. 予定確認

- 2/15(土) 浜名湖G P探鳥会(兼・県合同探鳥会)(雨天時はスライド会)
 2/22(土) 鳥羽山公園探鳥会
 3/15(土) 葦毛湿原探鳥会 3/25(火) 桜淵公園平日探鳥会
 3/29(土) 小笠山総合運動公園探鳥会 PM幹事会袋井市高南希望館
 4/6(日) みどり～な初心者探鳥会 4/12(土) 磐田大池探鳥会、水位調整依頼(高田)

C. 報告事項

- 1 探鳥会: 12/21太田川河口、1/3佐鳴湖、1/18上島親水公園、2/1県立森林公園探鳥会
- 2 調査: 1/5～1/19ガンカモ調査
- 3 会報季刊化検討状況(増田) …たたき台を議論

会員動向



2025年 3月度新規入会者: 4名

1月度末会員総数: 364名(うち特別会員8名)

下記の目的などで会報の発行を春・夏・秋・冬の年4回に変更したいと思います。
 2025年5月10日の総会の決定を経て実施の予定です。

会報季刊化の検討

目的: 会報作成者の負担低減、郵送料・印刷費の低減

実暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2024年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	△		△		◎	△	△	△	△	△	△	△
	3.4月号□		総会議案 年間行事予定 5.6月号□			7.8月号□		9.10月号□		11.12月号□		1.2月号□
2025年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	△		△		◎	△	△	△	△	△	△	△
	3.4月号□		総会議案 年間行事予定 5.6月号□			7.8.9月 (夏)号□		10.11.12 月秋号□				1.2.3月 冬号□
2026年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		△		◎	△		△	△	△	△	△	△
		総会議案年 間行事予定 春号□				夏号□		秋号□				冬号□

△: 次号原稿締切 □: 会報発行(電子会報はその約7~10日前) ◎: 総会 ○: 幹事会

奥庭探鳥会(申込制) 8月2日(土)

今年のバス旅行探鳥会は富士山五合目手前の奥庭自然公園です。澄んだ空気の中で高原の野鳥を観察します。

日時: 8月2日(土) 7:00~18:30 申込締め切り: 7月20日

申込先: 090-7020-9748 lamusest1128@yahoo.co.jp 松岡弘起宛

募集人数: 20名程度先着順 費用: 約15,000円 当日徴収(参加人数等により変動します)

集合: 浜松駅他

詳細は会報7,8,9月号に掲載する他、申込者に個別にご連絡します。



1.19 トモエガモ群れ

280位の群れ、こんな光景は初めて見ました

磐田市桶ヶ谷沼

高田年宏

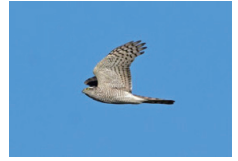


トモエガモ群れ



ミコアイサ

ハイタカ



1.22 ミコアイサ、ハイタカ

浜松市天竜川

小林雅彦

1.23 ヨシガモ♀、ホシハジロ

浜松市天竜川

小林雅彦

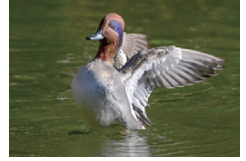


ヨシガモ



ホシハジロ

コガモ♂



1.28 コガモ♂

浜北区森林公園

小林雅彦

2. 3 ベニマシコ♂

浜松市天竜川

小林雅彦



ベニマシコ



チュウヒ

2.11 シメ



2. 6 チュウヒ

寒波などお構いなしに飛び回りました。

浜松市天竜川

小林雅彦

2.11 シメ

浜松市中央区

小林雅彦

2.11 スズガモ、

平年より少ないけれども、1000羽余りが集まっています。

奥浜名湖

鈴木智丈



スズガモ



カワアイサ

コアオアシシギ



2.16 カワアイサ

10羽の群れが見られました。

浜松市中央区雄踏町

鈴木智丈

2.21 コアオアシシギ

浜松市天竜川

小林雅彦

2.25 ミヤマホオジロ♂♀

浜北区森林公園

小林雅彦

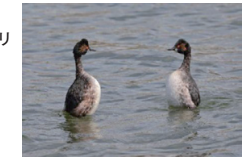


ミヤマホオジロ♂



ミヤマホオジロ♀

3.18 ハジロカイツブリ



3. 9 ミヤコドリ4

長期滞在しているようです。

湖西市新居町

鈴木智丈

3.18 ハジロカイツブリ

1月17日に確認している固体と思われる。

浜松市天竜川

小林雅彦

3.18 ホオアカ

夏羽に換羽中でした。

磐田市掛下

大城まり子

ホオアカを見つけると嬉しくなります。

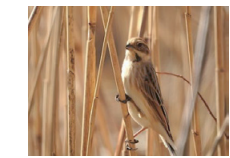
【エリア外】

2.23 オオジュリン、ウグイス

ウグイス、オスがぐぜり始めていました。

静岡市麻機遊水地

倉成 誠



オオジュリン



ウグイス

コウノトリ



2.23 コウノトリ

2月19日から2023年生まれのメスが入っているようです。

静岡市麻機遊水地

倉成 誠

今回は鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

*次号の締め切りは2025年5月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中央区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

2025年度行事計画

(会報用)

250331

年	月	日	曜	探鳥地・行事	備考・サブタイトル	主担当	副担当	アシストAS()内は応援	届出
4	6	日		みどり～な(飯田公園)	みどり～な共催 初心者	谷口	松岡	高田、(永山)、柴	済
		12	土	磐田大池	水位調整依頼 (高田)	石本	正文	岡本、加藤、川合、渋谷	要
5	10	1～16	木～金	野鳥展 7日,14日(水)は休み	県立森林公園バードピア浜北	谷口	笹竹	増田、(富永)	要
		10	土	7-9時 県立森林公園	バードピア後援	笹竹	谷口	松岡、倉成	要
6	7	10	土	10時から総会	県立森林公園(森の家)	増田	松岡	全幹事サブリーダー、他	要
		7	土	小國神社		笹竹	梅原	修子、倉成、石本	要
6	14	14	土	秋葉神社上社		高田	川村	柴、(富永)(大城)	
		21	土	菩提山	入林申請 PM幹事会	久保	川村	梅原、太田、石本	要
7	5	5	土	面の木原生林		川村	修子	太田、(富永)	
		6	日	バードフォトミーティング	みどり～な	谷口	笹竹	(増田)、松岡	要
20	8	2	土	奥庭	バス旅行	松岡	久保	修子、高田、石本	要
		16	土	崎入探鳥会	ツバメねぐら入り	松岡	久保	高田、(加藤)	要
2			土～日	中部ブロック会議		松岡			要
		20	土	磐田大池探鳥会	水位調整依頼(高田)	正文	石本	梅原、川合	要
5	9	21	日	みどり～な(飯田公園)	親子でバードウォッチング、みどり～な共催 PM幹事会	松岡	高田	久保、(永山)、福田	要
		27	土	伊良湖岬(田原市)探鳥会	タカの渡り	川村	高田	谷口、太田	
10	4	4	土	タカの渡り探鳥会	タカの渡り観察(遠江エリア)	久保	修子	川村、富永、曾我	
		18	土	御前崎海岸	PM幹事会	久保	梅原	高田、津久井	
11	2～24?			写真展(浜名湖の野鳥)	浜名湖ガーデンパーク主催	増田	笹竹		要
		3?		浜名湖ガーデンパーク探鳥会	ガーデンパーク主催の講師	松岡	加藤	早紀、(永山)、柴、真菜美、杉田	
11	16	日		太田川ダム湖探鳥会		川村	高田	久保、(柴)	
		22	土	細江湖	お楽しみ付き	松岡	倉成	富永、曾我、柴、高田、真菜美、杉田	要
12	11/28-12/8	金～月		秋の野鳥写真展	小國神社	増田	谷口	笹竹、(永山)	要
		14	日	桶ヶ谷沼	9:30～開始 第2P集合 PM幹事会	久保	高橋	梅原、柴	要
12	20	土		太田川河口	磐田市	高田	久保	太田、正文	
		3	土	佐鳴湖	新年初顔合せ.初心者向.9時開始.花見台P集合	松岡	谷口	加藤、(永山)、柴	要
1	日～日			ガン・カモ調査		正文	全幹事	サブリーダー、他	
		17	土	馬込川中流	上島親水公園	笹竹	岡本	修子、高田、高橋、川合	
20	7	土		県立森林公園	バードピア後援、初心者向け PM幹事会	川村	久保	早紀、太田、倉成	要
		14	土	浜名湖ガーデンパーク	(兼)4県支部合同探鳥会	松岡	増田	早紀、加藤、真菜美、曾我、柴、杉田	要
2	21	土		鳥羽山公園		高田	川村	倉成、高橋、柴	
		14	土	葦毛温泉(豊橋市)		川村	久保	修子、太田	
3	28	土		小笠山総合運動公園	PM幹事会	久保	笹竹	谷口、福田	要

以下仮設定

20	4	5	日	飯田公園(みどり～な)	みどり～な共催	谷口	松岡	高田、(永山)、柴、真菜美	要
		11	土	磐田大池	水位調整依頼(高田)	石本	正文	岡本、加藤、川合、福田	要
2	1～16			野鳥展	県立森林公園バードピア浜北(バードピア後援)	谷口	笹竹	富永、増田	要
		5	土	県立森林公園	バードピア後援	笹竹	谷口	松岡、久保、倉成	要
6	9	土		総会	県立森林公園(森の家)	松岡	全幹事	サブリーダー、他	要
		16	土	灰の木?など		富永	高田	川村、曾我、久保	
6	6	土		小國神社		笹竹	修子	太田、石本、梅原	要
		13	土	菩提山	入林許可 PM幹事会	久保	川村	石本、倉成、太田	要

*年間計画は変更になることがあります。ホームページをご確認下さい。

※会員専用ホームページパスワード:wbsjtm2